



# GOVERNOR'S

2022-23年度 国際ロータリー第2650地区ガバナー月信

# MONTHLY LETTER

## CONTENTS

- P2 ガバナーメッセージ
- P3 地区研修・協議会報告
- P4 ローターアクト地区行事報告
- P5 RYLA研修
- P6 2023-24年度 青少年交換学生募集について
- P7 会員数の増減および出席率表
- P8 会員の動き

RI第2650地区 2022-23年度  
スローガン 「感動、感激、そして感謝」

第2650地区 2022-23年度ガバナー 尾賀 康裕

August.2022 Vol.2

8

## 8月 — 会員増強・新クラブ結成推進月間 —

この世の中には「クラブ」と名前の付く団体はたくさんあります。我がロータリークラブをはじめ、ライオンズクラブ、キワニスクラブ、ワイズメンズクラブなど地域への奉仕を目的としたクラブや将棋・囲碁などの趣味クラブや各種スポーツクラブなど様々です。

この「クラブ」の定義は広義には、

「何らかの**共通の目的・関心を満たすために、一定の約束のもとに、基本的には平等な資格で、自発的に加入した成員によって運営**される、生計を目的としない、パートタイムの機能集団である」とされています。

ロータリークラブも、「職業を通じた社会への奉仕と、共に成長するための親睦を目的とした、高潔で優れたリーダーシップを持つ多様な人々が、自発的に集い行動している集団だ」といえます。

ここでロータリークラブが出来て間もないころのエピソードを紹介します。

アメリカのある新聞記者は、ロータリーの創始者ポール・ハリス取材したのちに次のような記事を書きました。

「最近、巷に変な団体ができた。彼が組織した団体は奇妙なことに、会員はその団体から何も得ないどころか、善を行うという特権を手にするために会費まで払うのである」

まさにロータリークラブの神髄を表したエピソードです。「超我の奉仕」ができる人間集団であるロータリーに加入しているロータリアンだからこそ、確固たる信念とロータリアンであることに対する誇りと相手を思いやる慈悲の心を持たなければならないと思います。

8月は会員増強・新クラブ結成推進月間です。会員増強とは単なる会員拡大だけをいうのではなく会員の資質の強化向上も重要なタスクです。いくらメンバーを増加させてもロータリーの本質を理解しないまま放置すればいずれ本来のロータリーとは異質な団体になってしまいます。

世間から「さすがロータリアンは一味違いますな、いいですねえ」といわれるクラブになることができれば、自然に会員増強はできると確信します。

国際ロータリー第2650地区 2022-23年度ガバナー

尾賀 康裕



尾賀ガバナーエレクト年度 地区研修・協議会

## 3年ぶり本会議・分科会方式でリアル実施!!



去る4月10日(日) 国立京都国際会館にて、地区研修・協議会を開催しました。3年ぶりに本会議・分科会方式にて、リアルで行いました。

地区より、馬場ガバナー、河本地区研修リーダー、尾賀ガバナーエレクト、中野ガバナーノミニ、中本ガバナーノミニ・デジグネート、パストガバナーの皆様、ガバナー補佐の皆様、地区研修委員、地区委員長、そして地区内96RCの会長、幹事、奉仕等委員長の皆様、地区幹事会と合わせて総勢601名のロータリアンが一堂に集いました。

本会議では、馬場ガバナーの開会点鐘・開会宣言・挨拶、河本地区研修リーダーによる挨拶が行われた後、尾賀ガバナーエレクトより「RI会長テーマと重点項目・地区スローガンと方針」についての説明が行われました。COVID-19禍で、沈滞しかけているクラブの活力と輝きを取り戻し、一気に活性化を図り、ロータリアンが地域社会の中で「感動、感激、そして感謝」を実践くださるよう要請されました。

そして、元RI理事・(公財)ロータリー日本財団理事長・パストガバナー千玄室様より、特別講話「共にロータリー」を賜りました。

その後、地区幹事会から地区予算等の説明が行われ、

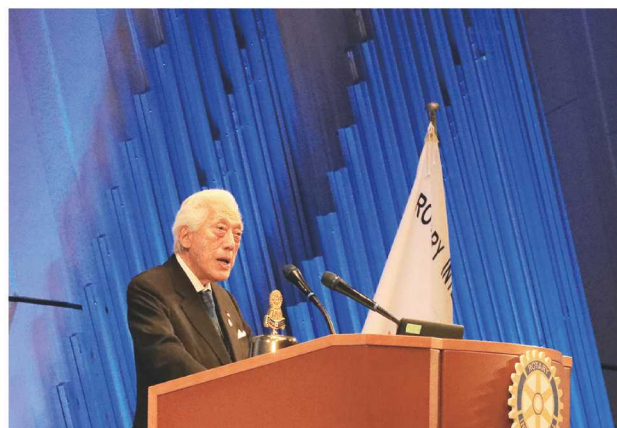
※事業が行われた当時の役職名を使用しています。

質疑応答があり、本会議は閉会となりました。

休憩を挟んで、会長・幹事グループ、クラブ管理運営グループ、奉仕プロジェクトグループ、公共イメージ・会員増強拡大グループ、ロータリー財団・米山奨学グループの五分科会に分かれ、リーダー講話、ガバナー補佐の挨拶、各分科会担当地区委員会の96RCへのサポート体制等の説明、質疑応答等が行われ、閉会となりました。

3年ぶりの分科会開催がリアルで行われたことは、クラブの活力と輝きを取り戻し、一気に活性化を図る一助になることと信じています。

国際ロータリー第2650地区 2022-23年度幹事長  
田中 勝(近江八幡RC)



元RI理事・(公財)ロータリー日本財団理事長・パストガバナー 千玄室様

## ローターアクト会長エレクト会並びに次年度指導者研修会・次年度ローターアクト委員長会議 開催のご報告

2022年4月24日(日) 福井商工会議所 + Zoom

去る4月24日(日)、ローターアクト会長エレクト会並びに次年度指導者研修会・次年度ローターアクト委員長会議をハイブリッド形式で開催。12ロータリークラブ15名、19ローターアクトクラブ47名が出席いただきました。この事業の目的は、次年度のクラブリーダーとなるローターアクターの研修です。

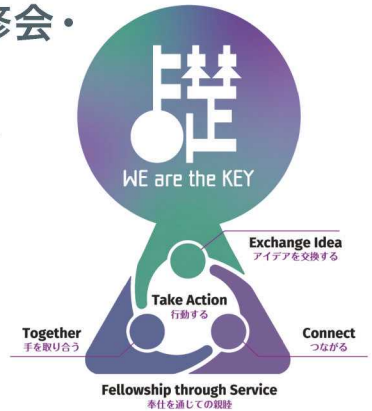
尾賀康裕ガバナーエレクトよりRIテーマ「Imagine」、地区スローガン「感動、感激、そして感謝」とその方針を、規定審議会の直後ということもあり世界のローターアクトの最新情報にも触れながらご説明いただきました。また、地区ロー

ターアクト代表エレクトの私より、2022-23年度のローターアクト地区テーマを発表しました。

2022-23年度のテーマは「礎 We are the Key」。いよいよ7月からRIへの人頭分担金の支払いが開始され、ローターアクトの地位向上が具現化されますが、「奉仕を通じての親睦」に表されるローターアクトの魅力や活動の根幹は変わらないと考えています。しかし、この変革を受け、これまでの活動に更に良いシステムやストラクチャーを志向していきたいと考えています。

2022-23年度は尾賀ガバナーエレクトと一緒に、より一層ロータリークラブとの共同を進めたいと思います。

地区ローターアクト代表エレクト  
吉岡 毅(奈良RAC)



## 2022年6月25日(土) ローターアクト地区大会前夜祭 6月26日(日) ローターアクト地区大会 開催報告

京都西ローターアクトクラブのホストで、ローターアクト地区大会がハイブリット形式で開催されました。3年ぶりに会場へ集まることも許され、143名の登録をいただきました。

前夜祭では、松原六郎パストガバナーの挨拶に始まり、徳尾隆次青少年奉仕担当副幹事長の乾杯で久方ぶりに楽しい時間を参加者で共有しました。

地区大会では、京都府知事 西脇 隆俊様、京都市長 門川 大作様をご来賓にお迎えし、馬場ガバナー、尾賀ガバナーエレクト、中野ガバナーノミニーをはじめ多くのロータリアン、ローターアクターが一堂に会し、2021-22年度の活動報告、年間表彰、卒業されるメンバーの卒業式を行いました。

次年度から地区大会はロータリー・ローターアクトが一緒になって実施となりますので、単独での開催は最後となる記念に残る大会となりました。

地区ローターアクト代表エレクト 吉岡 毅(奈良RAC)



※事業が行われた当時の役職名を使用しています。

国際ロータリー第2650地区

## 2021-22年度 RYLAを終えて



2022年5月20日(金)～22日(日)にかけて、京都の花園会館で2泊3日のRYLAを開催させて頂きました。我が地区のRYLAはリアルでの2泊3日のセミナーが基本で、3年ぶりの開催となりました。今回京都開催でのテーマは、「人は人のために」とさせて頂きました。今の自分があるのは、支えて頂いた皆さんのお陰、今がある事、今の立場に感謝し、これからは後輩やまわりの人のため、地域のためになるような人生を歩んで頂きたいと思い、このテーマにさせて頂きました。

初日の午前からの開講式の後、第一講は、菊岡かつら先生の「声のチカラ・言葉のチカラ」をテーマに、第二講は元Jリーガーで、日本代表にも選出された、播戸竜二先生の「サッカーと僕～パスで繋がる世界～」という



テーマで、楽しい講演となりました。

2日目は、早朝よりラジオ体操、妙心寺での座禅体験、朝食のあと、

第三講は、テレビ番組でもお馴染み、株式会社日本旅行のカリスマ添乗員、平田進也先生の「逆境を跳ね返す発想力 ピンチがチャンス」をテーマに素晴らしいご講演を頂きました。



その後は保津川下り体験や嵐山竹林の散策、班行動でみんなと友好を深める事が出来た、楽しいエクスカッションとなりました。

最終日は、各班が3日間のセミナー、講師の先生のお話しについて、自分たちの考え、捉え方を発表してくれました。



次年度は、コロナウイルス終息を願い、青少年奉仕活動の出来る事に感謝し、委員会活動を続けてまいりますので、今後共、ご指導、ご協力を宜しくお願い致します。

本当にありがとうございました。

国際ロータリー第2650地区 2021-22年度

青少年育成委員会 委員長 田中 雅弘(京都洛西RC)

## 2023-24年度(2023年夏派遣予定) 青少年交換学生募集について

当地区では過去50年以上にわたり将来を担う国際人を育てることを目的に、世界10ヶ国以上の地区と青少年交換事業を実施し、大きな成果を挙げることが出来ました。これもひとえに各クラブの皆様方の絶大なるご協力の賜物と深く感謝いたしております。

さて、パンデミックを引き起こした新型コロナウイルス感染症の影響で、近年事業も中止や延期などの制限が課せられてきました。感染症は未だ終息していませんが、入出国の規制緩和など国際的な人的交流は着実に再興し始めてまいりました。

そこで実に2年ぶりとはなりますが、要項のとおり派遣学生を募集いたします。派遣学生は翌2023-24年度の夏に派遣先へと出発することになります。本事業の主旨は充分にご理解頂いているとは存じますが、下記をご参照の上、是非とも多数の応募へと繋がりますよう学生や青少年交換関連の対象者へのご案内とご協力をよろしくお願い申し上げます。

### 記

- ◎募集人数 10名(京都・奈良・滋賀・福井の4府県内在住者)
- ◎派遣先 アメリカ、オランダ、ベルギー、スイス、ブラジル、デンマーク、ノルウェー、オーストリアの8ヶ国とする。
- ◎派遣期間 1カ年(2023年夏出発)
- ◎応募資格 下記①～③のすべてに該当する者
  - ①2023年8月末の時点で、高校在學生(15才以上18才未満)で、学業成績は平均以上の者。
  - ②単なる語学習得もしくは修学(履修単位取得)が目的の留学ではないことを理解し、スポンサーロータリークラブの代表としての自覚を持ちながら、派遣される地域社会に柔軟に対応し、新しいことに挑戦する意欲を備えていること。
  - ③スポンサーロータリークラブからの推薦を受けた者。

なお、学生は帰国後、青少年交換プログラム修了者として帰国報告などの活動に従事し、その後、ROTEX(青少年交換プログラム修了者学友会)として、青少年交換学生予定者の指導や、来日交換学生の相談役などの活動をして頂きます。
- ◎募集方法 各ロータリークラブが候補者を募集される方法は、
  - イ、ロータリークラブの会員子弟を対象とする
  - ロ、地域の高等学校の協力を得て、学校長の推薦を受ける
  - ハ、縁故募集をする
  - ニ、インターアクト会員より選考する

などがあります。
- ◎募集期限 2022年9月22日(木)
- ◎選考 スポンサーロータリークラブからの正式な申込み後、地区選考会(学生本人・学生保護者、スポンサークラブ青少年交換責任者が対象)を行います。地区選考会は10月2日(日)の予定。選考会合格者は、派遣予定学生として保護者とともに研修会に参加することが必須となります。



以上

詳細は、96RC事務局宛発信書類(6月下旬にお届け済)をご覧ください。

京都府(42クラブ)

クラブ名	前月末 会員数	入会	退会	5月末 会員数	期首 会員数	入会 累計	退会 累計	例会数	出席率 %	女性 会員数
綾部	31	0	0	31	30	1	0	3	100.00	1
福知山	44	0	0	44	44	3	3	3	95.99	1
福知山西南	50	0	0	50	49	3	2	4	89.95	2
亀岡	38	0	0	38	38	1	1	3	100.00	0
亀岡中央	12	0	0	12	14	0	2	2	49.95	0
京丹後	25	0	0	25	26	1	2	3	74.67	2
京都	190	0	1	189	182	20	13	3	-	3
京都伏見	92	1	0	93	88	8	3	3	100.00	9
京都平安	22	1	0	23	23	2	2	3	91.30	4
京都東	80	0	1	79	81	4	6	4	100.00	1
京都東山	60	0	0	60	61	0	1	4	76.95	6
京都北東	24	0	0	24	25	0	1	3	81.57	0
京都イブニング	17	0	0	17	19	0	2	3	100.00	2
京都市陽	34	0	0	34	33	1	0	4	100.00	4
京都桂川	28	1	0	29	30	1	2	3	100.00	0
京都北	61	0	0	61	63	1	3	3	-	0
京都南	242	0	0	242	231	19	8	3	-	0
京都モーニング	43	0	0	43	42	3	2	3	100.00	5
京都紫野	41	0	0	41	43	2	4	4	100.00	0
京都中	33	0	0	33	36	0	3	4	100.00	0
京都西	93	0	1	92	94	4	6	4	100.00	0
京都乙訓	34	0	0	34	33	1	0	1	100.00	1
京都洛中	78	0	0	78	74	5	1	4	100.00	2
京都洛北	71	0	0	71	66	6	1	3	100.00	0
京都洛南	29	0	0	29	29	0	0	4	100.00	2
京都洛西	47	0	0	47	40	9	2	4	100.00	7
京都洛東	45	0	0	45	46	1	2	3	79.26	0
京都嵯峨野	16	0	0	16	17	0	1	3	81.75	0
京都さくら	28	0	0	28	27	2	1	3	100.00	6
京都西北	33	1	1	33	35	1	3	3	100.00	3
京都西南	39	0	0	39	39	1	1	4	90.00	2
京都紫竹	29	0	0	29	30	0	1	3	100.00	3
京都朱雀	38	0	0	38	36	1	0	3	100.00	3
京都田辺	20	0	0	20	20	0	0	3	100.00	5
京都山城	17	0	0	17	19	0	2	2	100.00	0
京都八幡	21	0	0	21	21	0	0	4	100.00	2
舞鶴	28	0	0	28	26	2	0	3	93.37	0
舞鶴東	37	0	0	37	35	2	0	3	81.70	0
宮津	30	0	1	29	30	0	1	4	100.00	1
園部	24	0	0	24	21	3	0	3	-	0
宇治	33	0	0	33	34	0	1	4	-	1
宇治鳳凰	37	0	1	36	37	0	1	3	100.00	5
小計	1994	4	6	1992	1967	108	84	3.2		83

奈良県(14クラブ)

クラブ名	前月末 会員数	入会	退会	5月末 会員数	期首 会員数	入会 累計	退会 累計	例会数	出席率 %	女性 会員数
あすか	48	1	0	49	50	1	2	3	88.55	1
五條	25	0	0	25	25	2	2	1	100.00	0
平城京	31	0	0	31	29	5	3	3	82.45	9
生駒	9	0	0	9	10	0	1	3	100.00	0
橿原	58	1	0	59	51	9	1	3	58.92	5
奈良	134	2	0	136	128	14	6	3	100.00	7
奈良東	25	1	0	26	23	7	4	3	80.65	2
奈良西	41	0	1	40	41	2	3	3	100.00	3
奈良大宮	66	1	0	67	65	4	2	4	100.00	2
桜井	15	0	0	15	12	3	0	3	82.00	3
大和郡山	45	0	0	45	45	1	1	3	76.43	2
やまとまほろば	27	0	1	26	27	1	2	3	81.06	3
やまと西和	23	0	0	23	23	0	0	4	100.00	2
大和高田	92	0	0	92	92	2	2	4	96.44	4
小計	639	6	2	643	621	51	29	3.1		43

福井県(18クラブ)

クラブ名	前月末 会員数	入会	退会	5月末 会員数	期首 会員数	入会 累計	退会 累計	例会数	出席率 %	女性 会員数
福井	136	2	0	138	133	10	5	3	81.14	14
福井あじさい	58	0	0	58	59	0	1	3	86.21	5
福井フェニックス	57	0	1	56	56	3	3	2	87.72	8
福井東	42	0	0	42	44	0	2	4	92.83	9
福井北	101	0	1	100	95	9	12	3	84.64	1
福井南	32	0	0	32	32	0	0	3	82.14	2
福井西	28	0	0	28	29	0	1	3	62.60	3
福井水仙	23	0	0	23	22	1	0	3	78.26	2
勝山	23	0	0	23	23	1	1	4	78.80	0
丸岡	32	0	0	32	30	2	0	4	75.58	1
三国	26	0	0	26	26	1	1	3	81.08	4
大野	36	0	0	36	37	0	1	3	100.00	1
鯖江	35	0	0	35	35	1	1	4	77.72	4
武生	47	3	0	50	46	5	1	4	73.50	5
武生府中	26	0	0	26	25	1	0	3	57.69	0
敦賀	26	0	0	26	24	3	0	3	79.81	1
敦賀西	13	0	0	13	14	2	3	2	92.31	1
若狭	17	0	0	17	16	1	0	3	100.00	0
小計	758	5	2	761	746	40	32	3.2		61

滋賀県(21クラブ)

クラブ名	前月末 会員数	入会	退会	5月末 会員数	期首 会員数	入会 累計	退会 累計	例会数	出席率 %	女性 会員数
びわ湖八幡	67	1	0	68	63	6	1	2	100.00	2
五個荘能登川	24	1	0	25	22	3	0	4	89.21	1
東近江	33	0	0	33	36	0	3	3	86.92	3
彦根	51	0	0	51	51	3	3	3	-	5
彦根南	56	0	0	56	56	4	4	3	100.00	0
甲賀	33	0	0	33	29	6	2	2	81.71	1
湖南	43	0	0	43	42	2	1	3	99.07	0
草津	28	0	0	28	29	1	2	3	89.28	1
守山	44	0	0	44	44	2	2	3	94.70	0
長浜	63	0	0	63	62	2	1	4	89.71	0
長浜東	56	1	1	56	56	4	4	4	97.08	0
長浜北	24	0	0	24	24	1	1	3	100.00	3
近江八幡	44	0	0	44	45	1	2	3	100.00	0
大津	112	4	0	116	112	13	9	4	100.00	5
大津中央	27	0	0	27	26	1	0	4	68.17	6
大津東	28	0	0	28	25	3	0	3	83.33	12
大津西	20	0	0	20	21	0	1	3	100.00	0
栗東	58	0	0	58	53	9	4	3	100.00	3
高島	47	0	0	47	47	1	1	3	100.00	1
野洲	32	0	0	32	37	0	5	4	95.00	1
八日市南	41	0	0	41	41	0	0	3	93.12	2
小計	931	7	1	937	921	62	46	3.2		46

Eクラブ(1クラブ)

クラブ名	前月末 会員数	入会	退会	5月末 会員数	期首 会員数	入会 累計	退会 累計	例会数	出席率 %	女性 会員数
日本ロータリー Eクラブ2650	32	0	0	32	35	0	3	3	-	10
小計	32	0	0	32	35	0	3	3		10

合計(96クラブ)

クラブ名	前月末 会員数	入会	退会	5月末 会員数	期首 会員数	入会 累計	退会 累計	例会数	出席率 %	女性 会員数
合計	4354	22	11	4365	4290	261	194	3.1		243




月信 7月号 11ページ掲載の京都市陽RC入会・4月末会員数に誤りがありました。

誤) 入会「0人」 4月末会員数「33人」

正) 入会「1人」 4月末会員数「34人」

関係者の皆様にご迷惑をおかけしましたことを深くお詫言申し上げます。

■表作成にあたって ●会員数に、名誉会員は含まれておりません。●入退会者数、5月会員数および入退会者累計数は5月末現在です。●「期首会員数」は、2021年6月末会員数より、7月1日退会者6名を引いた数です。「退会累計」は、7月1日退会者6名も含んでおります。

はちまん stagram   



- 所在地 近江八幡市新町
- アクセス 近江八幡駅からバスで6分 小幡町資料館前下車
- みどころ 近江商人本宅の家々、八幡堀に面した土蔵群

## 近江八幡の風景 /spot 紹介



### 近江商人町並み

近江八幡の町並みは、1585年に豊臣秀吉の甥である豊臣秀次が八幡山に城を築いたことに始まります。

秀次の楽市楽座等による商工業の発展政策は、その後の近江商人の活躍の原動力となりましたが、10年ほどで城下町商人としての特権は失われます。しかし、船や街道を利用して多くの人や情報、文化が入ってくる地の利を活かし、その先進性と自立的な商法により八幡を本店として江戸や大坂に出店を設けるなど、近江商人は活躍していきます。

今なお碁盤目状の整然とした町並みは旧市街地に残され、はちまんぼり八幡堀に面した土蔵群は往時の繁栄を偲ばせます。

## 国際ロータリー第2650地区 2022年5月 会員の動き

### 5月 入会者一覧

クラブ名	氏名	職業分類
京都西北	小藤田 峻	カウンセリング業
京都桂川	太田 靖彦	建築業
京都伏見	吉村 正雄	造園業
京都平安	田中 進	飲食業
武生	前田 武彦	建築材料販売
武生	林 豊和	証券業
武生	鷺田 文枝	衣料販売
福井	嘉屋 次郎	損害保険業
福井	澤田 悟恵	損害保険業
榎原	宇田麻衣子	化粧品製造・販売
奈良東	碓 信康	柔道整復師
あすか	小川大三郎	ホテル
奈良	伊吹 圭司	証券業
奈良	角谷 学	警備保障

### 5月 退会者一覧

クラブ名	氏名
京都	荒木美弥子
京都東	城守 国斗
京都西	由良 徹
京都西北	久乗 一姫
宮津	坂本 亮
宇治鳳凰	北島 聡之
福井北	平木ひとみ
福井フェニックス	田中 義孝
やまとまほろば	横尾 和幸
奈良西	入江 啓方
長浜東	西濱 一

### 5月 名誉会員入会者一覧

クラブ名	氏名	職業分類
彦根	岡 銑三郎	不動産取引

Rotary  
District 2650



Kyoto  
Fukui  
Nara  
Shiga

## 国際ロータリー第2650地区

2022-23年度 ガバナー 尾賀 康裕

■ガバナー事務所

〒600-8216 京都市下京区東塩小路町614番地 新京都センタービル5階520号室

TEL : 075-353-2650 FAX : 075-343-2651 E-mail : gov2022-23@rid2650.gr.jp